

# ユーモアスピーチ船橋

2025 (R6) 年 2 月 13 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

217 回船橋ユーモアスピーチ

2025 年 2 月 13 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「バレンタインデー」 「梅見」  
「自由題」 「失敗談」

ロングスピーチ

佐々木 由美子さん：  
「青蔵鉄道で行くチベット旅」

1 月 9 日の参加者：佐々木、長井、山中、中久木、岩寺、町田、長嶋、山田、川田、山本、後藤、岩瀬、飯野、13 名

主催：NPOシニア大楽  
ユーモアスピーチ共和国・船橋支部  
支部長：長嶋秀治 043-261-5832  
発行者：長嶋秀治  
編集&事務局：町田雅和  
267-0066 千葉市緑区あすみが丘  
5-26-7 T/F 043-294-2911  
mac555new@ybb.ne.jp  
参加費 500 円 (入会金 1000 円)  
見学科 1 回無料  
開催日と場所 (原則)  
毎月第②木曜日 15:15~17:30  
会場 船橋中央公民館 第 2 集会室  
時々 第 9 集会室

前回のスピーチ (1 月 9 日)

「即題スピーチ」



即題スピーチのお題

- ・雪(佐々木 由美子)、旅(長井 みどり)、お布施(山中 昇)、少年野球(中久木 一乗)  
題名のない公演(岩寺 和子)、箱根駅伝(町田 雅和)、大谷翔平(長嶋 秀治)  
お賽銭(山田 正國)、クラス会(川田 茂雄)、大相撲(山本 成夫)、成人式(後藤 文男)  
AI(岩瀬 緑朗)、大の里(飯野 望)

山中 昇：「お布施」

- ・神社と寺の設備の大半は信者・信徒の寄進(寄付)、企業協賛寄付、政府補助によるもの
- ・広い意味ではお賽銭もお布施
- ・京都伏見稲荷の赤い鳥居は、ビジネスマンが寄進するものであり、記名あり。それを見て「これで私もひとかどの人物になった」と感慨を深くするそうです
- ・人間は神仏頼みであり、好況の時も、不況の時も、寄進はあるそうです
- ・私は、どれだけ科学が進歩しても、神仏を敬うことはやめません

長嶋 秀治：「大谷翔平」

昨年の大谷選手の活躍は目覚ましかった。50-50、50 ホームラン 50 盗塁。欲を言えばもう 1 本ホームランを打って 55-55 にしてほしかった。今年は手術後の投手として活躍を期待され、是非サイ・ヤング賞を取ってほしい。いつもマンガを超える活躍をするので不可能ではないと思う。

## 3 分間スピーチダイジェスト

## テーマ 「今年の抱負」

## 山本 成夫：「今年の抱負」

その① 人との交わりを持つ

長年勤めた病院の OB 会、元総婦長より会長の打診があり、理事長が「山本さんでいいんじゃないか」と言っておりますと言う殺し文句で引き受けざるを得なくなった。

その② この世に残してゆくもの

年1回発行される日本笑い学会誌への投稿、掲載依頼。昨年までで8回掲載され、今年9回目の挑戦。なぜ継続しているか。それは自分の生きた証を学会誌に残すことです。死んでも私は学会誌の中で生き続けられるのであります。

その③ 人を楽しませること

これがメインです。日本笑い学会・シニア大楽・船橋市他からの依頼があれば、講演活動を継続する。冗談とユーモアの違いはなんでしょう？？？ ある人が言いました。「冗談は頭から出るが、ユーモアは心から出る」と納得です。ユーモアで場を和ませてゆきたいと思っております。

## 山中 昇：「自由題」

- ・12/30-01/02 の神社・仏閣巡り報告(京都、奈良 20 箇所)
- ・お寺の国際化対応紹介(外国語での賽銭、御神籤説明の写真)

## 飯野 望：「自由題」

去年は、大谷翔平、石破新総理、大の里、パリオリンピックと色々ありました。

今年もキャッシュレスでカードを沢山持たされ・・・財布の中何枚だーと聞くとお客さん！今年は何マイだーじゃなくてマイナンバーだ！！と言われた。



## 中久木 一乗：「口の中のプラックの管理」

- ・今年はいよいよ、「いわゆる歯みがき」関連の話を聴いていただく。
- ・「歯を磨く」のではなく 口を清掃するのが重要。口の中の バクテリアの塊＝フィルム＝プラック(プラーク)の塊化を阻止すると病変は起きにくい。

基本的に、くちびる、ベロ、頬の動き、そして唾液・食べ物・飲み物により、プラックの大部分は清掃される。口唇、舌、頬の動きが悪いとき、あるいは動いても届かない部位がある場合、唾液の出が悪いとき、食事量が少ない時、清掃が届きにくい形態の時、プラックは残り、増大し、深部に唾液の作用が届きにくくなる。プラックは狭い場所にできやすい その場所をイメージしながら清掃する。ブラシが届きやすい平面を磨くことは害が多く、益は少ない。



**佐々木 由美子:「今年の抱負」**

モチベーションが下がりっぱなしの昨今(若い頃と比べて)時間と暇は充分あるのに！  
なので、少しでも興味が湧いたらチャンスなので逃さないよう行動したい。  
さて、特に思うのは出会いが人生を豊かにしてくれるということです。旅先やサークルの  
出会いでリフレッシュ!! そこには色々な出会いが未知です。ユーモアスピーチの皆さんとの出  
会いはランキング上位。今年も出会いを大切にしていきたいことを抱負とします。

**後藤 文男:「赤い長靴の黒ペンキ事件」**

終戦後、我が家は大変貧しかった。私は4人兄弟で、昭和24年生まれの姉を筆頭に、2  
歳ごとに私、弟、更に4歳はなれ妹がいた。食べるのがやっとで贅沢は敵であった。

衣服は、姉、私、弟の3人がお下がり着れるよう、姉さんは女の子が好む色の服は買えず、  
いつも、黒、グレー、茶系統であった。

姉さんが小学校3年の時姉さんに長靴が必要となった。今回はさすがの姉さんも、たまに  
は好きな色のものがほしいと父親に頼んだ。父親も仕方なく初めて赤色の長靴を買った。姉  
さんはとても喜び、雨が降るのが楽しみで雨の中をルンルンの気分で登校していった。

2年後、姉さんはその赤い長靴がきつくなり、その赤い長靴が2歳下の私に回ってきた。  
しかし、男の私はその赤い長靴は履けないと父親に言うと、早速、黒ペンキを買ってきて、そ  
の赤い長靴を黒ペンキで塗ったところ、以前赤い長靴だったとは思えない仕上がりであった。

その数日後、大雨となり私はその長靴を履き意気揚々と集団登校した。小学校までは、約  
1500m、約20分の距離である。雨の中歩いていると、なぜか、皆が後ろで笑っている。振り  
返ると驚いた。後ろに黒い墨汁のような液体が流れている、長靴の黒ペンキがはがれ長靴が  
赤と黒のぶちになり、学校に着いた時は、黒の長靴は完全に真っ赤な長靴に変わっていた。

帰宅後、私は怒り父親に散々に文句をいったが父親は笑っているだけだった。父親はペ  
ンキの種類に水性、油性があることを知らなかった。父親が塗った黒ペンキは水性のペンキ  
であった。

当時は、友達の前で恥をかき笑われたことで父親に対し怒り心頭であったが、今思うとな  
ぜか懐かしく微笑ましい思い出になっている。私の子供時代の一ページである。

**岩寺 和子:「お年玉のように分け与えよう！」****長井 みどり:「兄嫁とおもち」**

亡くなった兄の大好きだったおもちを、兄嫁は毎日、仏壇に  
お供えします。そのおもちを兄嫁が毎日食べていたら、気持ちが  
悪くなった・・・というお話しです

**岩瀬 緑朗:「自由題」**

2000年 OPEN のマレーシア国際空港の設備と情報システムを構築。開港後に課題  
1, 飛行機が行方不明 2, 金正男がサリンで殺される

**町田 雅和:「今年の抱負」**

例年子どもや孫を招いて、総勢 10 名で年越しをしていたが、かみさんの負担軽減の  
ため、次回からは旅館かホテルで年越しをする。(予約も取りにくそうだし、料金は  
高そうだし、実現できるかな?)

**山田 正國：「今年の抱負」**

小生水墨画習ってますが、昨年展示会に出品する【悠久の森】のなかに描き込んだ猿の図形を仲間が蛙ですか？と又他の仲間は悪乗りして、蛙だと思っていたなど、相当ショックを受けだので、今年の抱負としては猿と蛙ははっきり識別出来るように描きたい。ははは・・・  
本当の抱負は他人の鑑賞に耐えられる絵画を描きたい。

**川田 茂雄：「今年の目標」**

それは皆さんに必ず笑って頂けるスピーチをする事です。私はこの船橋ユーモアに入ってから6,7年に成りますが、ユーモアが殆ど身についていません。へび年の今年こそ、脱皮するチャンスです。その為には、思い切った事をする必要があります。それは、笑いの少ない家の奥さんに一日一回必ずユーモアで笑わせる事です。目標達成の為に、より高いハードルに挑戦する。私の今年の目標と、その達成の為の脱皮についてお話させて頂きました

**長嶋 秀治「今年の抱負」**

以下の3つを目標として私の今年の漢字を「楽」にしたい。

1. 健康で1年を過ごしたい。健康法のウォーキングの目標、1日平均85百歩。  
月1実施の山登りを継続し、今年は北アルプスの山を登りたい。
2. 笑うことで免疫力を高めたい。
3. 断捨離を進めたい。

**予告：3月 「船橋ユーモアスピーチの会」**

3月13日(木)15時15分～ 船橋中央公民館 **5階 第9集会室**

ロングスピーチ

山中 昇さん：「タイトル未定」

スピーチテーマ 「春の足音」、「認知症予防」

「自由題」、「失敗談」

**※スピーチダイジェストの送付先をお願い**

期間 : ユーモアスピーチの会終了後、2週間以内を目途に

文字数 : ロングスピーチは700～1000文字程度

3分スピーチは200～300文字程度

送付形式 : Word 文書で送付願います

送付先 : 町田 mac555new@ybb.ne.jp

注意 : メールで送付が難しい方は、メモ用紙にタイトルだけでも記入し、当日手渡しして下さい。